

〔国際会議発表〕

発表研究者	富山大学 学術研究部 助教 大村 眞朗	2222103
参加会議	IEEE International Ultrasonics Symposium 2022	
開催場所	ベネチア・イタリア	
出張期間	2022 年 10 月 8 日～10 月 19 日	
発表論文	Ultrasonic backscatter coefficient analysis with clutter filter for ultrafast blood characterization クラッタフィルタを考慮した超音波後方散乱係数解析による血液性状評価	

概要：

本国際会議に参加する目的は以下 3 点である。

- ・世界トップレベルの超音波技術に関する国際学会での研究発表
- ・近年多様な変化、革新的技術発展を遂げる医用超音波分野の世界動向調査
- ・欧州を中心とした医用超音波分野の専門家との現地交流

超音波エレクトロニクス分野の更なる技術発展によって、人間と機械の調和（ヒトにやさしい医療機器の開発）を促進できると考え、本国際会議に参加した。近年のオンライン参加の画面越しの議論も経験した上で、緊張感、身振り、表情をもった現地でのコミュニケーションの重要性を感じていた。本年はイタリアでの開催であり、超音波数値シミュレーションや造影剤、4 次元の超音波イメージング技術など世界的に筆頭する欧州の専門家が多く参加するため、申請者や在籍グループが専門とする情報工学、生体組織の機能解析の世界動向を持ち帰る機会として現地参加が重要であると考えた。

本国際会議は超音波技術の最新研究・技術について深い議論を行う場であるため、申請者の研究成果の新規性やインパクトについて国際的にアピールすることができた。申請者や在籍グループや国内研究の立ち位置を世界的動向と比較しながら改めて俯瞰し、専門家としてのキャリア形成や国内超音波エレクトロニクス分野発展に寄与する一員として活動するきっかけを改めて得られた。研究の舵を切る専門家のみならず、Ph.D. 学生からポスドク研究員、若手助教も多く参加していることから、若手研究者との交流により次世代の分野発展を担う海外共同研究者の人脈作りにつながったと期待される。

本国際会議への参加にあたり多大なご支援を賜りました貴財団に心より感謝申し上げます。